



原子力機構週報

(9/6 ~ 9/12)

原子力機構近況

- 9月5日(金)、「上空から放射性セシウムを可視化する散乱エネルギー認識型ガンマカメラの開発に成功」を古河機械金属株式会社、国立大学法人東京大学、国立大学法人東北大学及び独立行政法人科学技術振興機構と共同発表いたしました。
- 9月11日(木)、「材料試験炉(JMTR)第3排水系貯槽(Ⅱ)建屋内の水たまりについて」を発表いたしました。
- 10月9日(木)～10日(金)、「国際シンポジウム「放射性廃棄物低減に向けた現状と将来の展望～ゼロリリースを目指して～」」をタワーホール船堀(東京都江戸川区船堀4-1-1)において開催いたします。
詳細は、<http://www.jaea.go.jp/news/symposium/RRW2014/>
- 東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、さまざまな活動を行っております。当該活動の全般的な内容については、下記に掲載しております。
<http://fukushima.jaea.go.jp/>

トピックス

- 炉物理国際会議「PHYSOR2014」を京都大学原子炉実験所との共催にて開催いたします。
(原子力基礎工学研究センター 9/28～10/3、場所：ウェスティン都ホテル京都)
詳細は別添参照
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(東濃 9/27 予定)
詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miu2.html
- 幌延深地層研究センター施設見学会を開催いたします。(幌延 9/28 予定)
詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/kengaku_sunday.html

各研究開発拠点等のその他の状況について

- 別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

独立行政法人日本原子力研究開発機構	独立行政法人日本原子力研究開発機構
	バックエンド研究開発部門
広報部 報道課長	人形峠環境技術センター
中野 裕範	総務課長
TEL 03 (3592) 2346	小椋 幸男
	TEL 0868 (44) 2211 [代表]



各研究開発拠点等のその他の状況について

1. 人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：滞留ウラン除去設備運転停止中
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備運転中（4/7～）
放射能濃度確認対象物の放射能濃度測定中（4/7～）
設備機器等解体・撤去作業中（6/2～H27/3/13 予定）
- (3) 製錬転換施設：非破壊測定装置（アクティブ中性子測定型（機構名：JAWAS-N 装置）
によるドラム缶中のウラン量の非破壊測定中（9/1～）

2. 本部

- ・ なし

3. 原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中（H22/11/20～）
 - ・ 研究炉(JRR-4)：施設定期検査中（H22/12/27～）
 - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：運転なし
 - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中（H23/1/11～）
 - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中（H23/8/1～）

4. 核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - ・ 施設定期検査中（H19/7/30～）
 - ・ 機器の点検整備中
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

5. J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - ・ 物質・生命科学実験施設(MLF)：点検保守（6/26～）
 - ・ ニュートリノ実験施設：点検保守（6/26～）
 - ・ 加速器施設：点検保守（7/1～）

6. 大洗研究開発センター

- (1) 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中（H18/9/1～）
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中（H19/5/15～）
「計測線付実験装置との干渉による回転プラグ燃料交換機能の一部阻害」復旧作業中（MARICO-2 試料部回収準備作業中）
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTTR)：第 5 回施設定期検査中（H23/2/1～）
- (2) 照射後試験施設
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

7. 敦賀本部

1) 高速増殖炉研究開発センター

- (1) 高速増殖原型炉もんじゅ：性能試験中（H22/5/6～）（原子炉停止中）
 - ・ 敷地内破碎帯追加調査

2) 原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)

- (1) 廃止措置作業中(使用済燃料搬出期間)
 - ・ 原子炉冷却系統施設(復水器下部洞等)解体撤去工事（5/14～）
 - ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事(カランドリアタンク及び重水冷却系、重水浄化系等の重水回収及びトリチウム除去)（H21/1/26～）
 - ・ 第 27 回定期検査（9/1～）

8. 那珂核融合研究所

- (1) 臨界プラズマ試験装置(JT-60)
 - ・ 装置停止中
 - ・ JT-60SA に向けた既存装置の改造実施中（真空容器の組立作業実施中）
 - ・ 一部機器の点検整備実施中

9. 高崎量子応用研究所

- (1) イオン照射研究施設(TIARA)
 - ・ サイクロトロン：定期整備中（～9/12 予定）
 - ・ タンデム加速器：運転中
 - ・ シングルエンド加速器：運転中
 - ・ イオン注入装置：運転中
- (2) コバルト 60 照射施設
 - ・ コバルト第 1 棟：運転中
 - ・ コバルト第 2 棟：運転中
 - ・ 食品照射棟：運転中
- (3) 電子線照射施設
 - ・ 1 号加速器：整備中

10. 関西光科学研究所

1) 木津地区

- (1) 高強度場生成 T3 レーザー(J-KAREN)：高度化作業中
- (2) X線レーザー実験装置：調整中

2) 播磨地区

- (1) 大型放射光施設(SPring-8)：夏期点検調整期間（7/25～9/24 予定）

11. 幌延深地層研究センター

- (1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事（500m 掘削予定）：(9/12 現在)
 - ・ 立坑掘削作業
 - 東立坑（維持管理）：掘削深度 380.0m
 - 換気立坑（維持管理）：掘削深度 380.0m
 - 西立坑（維持管理）：掘削深度 365.0m
 - ・ 水平坑道掘削作業
 - 深度 140m 調査坑道（維持管理）：掘削長 186.1m
 - 深度 250m 調査坑道（維持管理）：掘削長 190.6m
 - 深度 350m 調査坑道（維持管理）：掘削長 757.1m

12. 東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事
 - ・ 立坑掘削作業：(9/12 現在)
 - 主立坑：掘削深度 500.4m、換気立坑：掘削深度 500.2m
 - 坑内外設備の維持管理、深度 500m 水平坑道整備、深度 500m 研究アクセス北坑道における冠水坑道ボーリングピット埋戻し、深度 500m 研究アクセス南坑道における湧水抑制対策工事
- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水
 - ・ 排水処理設備：放流を実施中

13. 青森研究開発センター

- (1) 加速器質量分析装置 AMS による分析業務（むつ地区）
 - ・ 海水試料中の放射性ヨウ素(I-129)を測定中

炉物理国際会議 PHYSOR2014 の開催について

平成26年9月12日

日本原子力研究開発機構は、京都大学原子炉実験所と共に、原子力研究における基礎基盤研究である原子炉物理分野を対象とした炉物理国際会議「PHYSOR2014」を開催します。

「PHYSOR」とは、米国原子力学会炉物理部会（ANS/RPD）が2年毎に米国内で開催している炉物理特別会合（Physics of Reactors Topical Meeting）を1990年に「PHYSOR」と命名して仏国（マルセイユ）において開催した会議を起源とする、当該分野における世界最大規模の国際会議です。

本会議の概要は以下のとおりです。

- 会議名 : PHYSOR2014
- 開催場所 : ウェスティン都ホテル京都（京都府京都市東山区三条蹴上）
- 開催時期 : 平成26年9月28日（日）～10月3日（金）
- 主催 : 日本原子力研究開発機構及び京都大学原子炉実験所
- 参加者数 : 約500名（アメリカ、フランス、中国、韓国をはじめとする約50ヶ国）
- 会議の構成 : **【9月28日（日）】**
ワークショップ 8件
- 【9月29日（月）～10月2日（木）】**
プレナリーセッション 4件、
パラレルテクニカルセッション 350件以上、
ポスターセッション 120件以上
- 【10月3日（金）】**
テクニカルツアー 3コース
- 会議 URL : <http://physor2014.org/>

以上

注) 炉物理：原子炉物理の省略形としてしばしば使用される

<問合せ先>

独立行政法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究部門
原子力基礎工学研究センター 須山賢也

TEL: 029-282-5827 FAX: 029-282-5827